

Cente Technical Information

発行番号	003-0003	Rev	第1版	発行日	2011/08/12
題名	PPPoE接続、またはPPTP接続で認証失敗を繰り返すと、発信できなくなる現象について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente PPP Ver.1.00 - Ver.2.20				
関連資料	なし				
【該当するユーザ環境】 PPPoE、PPTPにてPPP発信を行っているユーザ。(通信モジュールなどATコマンドでPPP発信を行っているユーザは該当しません。)					
【障害内容】 PPPoE(PPP over Ethernet)、PPTP上でPPPの発信を行い、相手から認証失敗を受信した場合、直ちに切断されます。その後再び発信することが可能ですが、この発信-認証失敗-切断を繰り返すと、接続相手先によってはあるとき(デフォルトのパラメータでは65回目)から発信がPPPOE_ERROR_TIMEOUTでエラー終了するようになります。復帰には機器の再起動が必要です。					
【発生理由】 認証失敗後の切断シーケンスにおいて、相手からLCP TRパケットを受信するタイミングによっては、こちらから送信するLCP TRパケットが使用後に解放されないケースがありました。そのため、そのシーケンスを繰り返すと送信パケットバッファが枯渇し、以後発信できない状態となっていました。通信モジュールなどATコマンドでPPP発信を行っている環境では、送信の仕組みが異なるため本症状は再現しません。					
【回避方法】 回避にはソースコードの改変が必要です。 (改変箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)					
以上					